

「性暴力」って
どんなこと？

あなたの体はあなたのもの。
他人に勝手に触られたり、見られたり、
からかわれたりするのはイヤ。
反対に、他人の体を無理やり見せられたり、
触らされたりするのもイヤですよ。
あなたが望まない性的な行為は
相手が誰でも、どんな場合でも、
「性暴力」です。



危ない場所にひとりでいたから？
知らない人と会ったから？
派手な服を着ていたから？



いいえ。塾や学校、自分の家の中でも。
知っている人や信頼している人からも。
真面目な服装の女の子も、男の子も。
誰だって、誰からだって、被害にあう可能性があります。

あなたは、悪くありません。

被害にあった
私が悪いの？

被害にあうと
どうなるの？

「人に会うのが怖い」「誰も信用できない」
「何も考えられない」
「自分が普通ではなくなってしまった」
「自分が悪かったのかも…」「眠れない」
「過呼吸になる」「わけもなく涙が出てくる」
「強い怒りが収まらない」

こんなふうにかんがえたり、感じたりすることが
よくあります。イヤなことをされたら、
混乱してしまうのは当然です。



被害にあったら
どうすれば
いいの？

- 住所や学校を知られて、「みんなにばらすぞ」と脅された。
- 見られたくない写真や動画を撮られた。
- イヤって言えなくて写真を送ってしまった。
- 親や家族にいやらしいことをされる。
- 体のことが心配。

こんなことがあったら、すぐに保護者や先生に相談しましょう。

「怒られるかも…」って心配なら、
支援センターに相談してください。
名前を言わなくても、内緒で相談できます。



- 人に話すことはとても勇気のいることです。
- もし相談されたら、信頼できる大人と一緒に探して、話を聞いてもらいましょう。
- 支援センターでは、本人でなくても相談を受けています。

友達が
被害にあったら
どうすれば
いいの？

相談を受けたことを、
あなたに無断で保護者や学校に
知らせることはありません。

